XX 山本化学工業



ニュース

新素材開発プロジェクト『e71』の発表を行いました。

2020年10月16日



記者発表の様子

10月16日、マイドームおおさか(大阪市中央区)にて、新素材開発プロジェクト『e71』の記者発表をしました。

記者発表の内容は以下のとおりです。

免疫力改善に資するコロナ禍対策新素材『e-71』の学術研究本格 始動

世界的ウィルス感染時代の今、医療分野、健康増進分野、美容分野、QOL 向上分野で電源、電気を一切使わず、体の環境を整える高機能新素材『e-71』を開発しました。

この新素材『e-71』の体の環境を整える機能について、本格的に学術検証を行い、活用用途の拡大を独自 開発及び共同開発も視野に入れて新しい製品開発を目指します。

新素材『e-71』は、既に素材を用いた試験を数多く実施し、下記の通りの機能を有しています。

- 人体が異質と感じない一体感がある。
- 常温で体の内部をゆっくりと温めて低下した体温を正常範囲まで高める。
- 血流速度、血流量、血液量を高める。
- 皮膚の動きに同調して、皮膚を補完して守る。
- 筋肉の動く方向と適度な着圧を補完して筋肉を守る。

● 骨格の歪みを補完して、正しい姿勢に誘導する。

これらの素材特性を活かして、医療分野、健康増進分野、美容分野、QOL 向上分野において体の環境を整えます。対象分野においての数多くのパイロット試験は既に実施済みで、それらを基礎に下記の通りの本格検証を行います。

- ◆ 唾液量の増加
- ◆ 免疫抗体『IgA』の増加
- ◆ mRNA の活性
- ◆ 体温上昇の変化、深部体温1℃上昇確認
- ◆ HSP(ヒートショックプロテイン)P27、P70、P90 発現の上昇
- ◆ サイトカイン血中濃度(G-CSF、GM-CSF、IL-12p70、TNF-α)
- ◆ ドキソルビシンに全身温熱療法で生存率向上とドキソルビシンの副作用の緩和
- 脳波測定(β波、α波、mid α波)
- ◆ 筋電図測定等の測定および歩行検証
- ◆ その他

新素材『e-71』を多くの生活環境の中で、活用されることで『特別感がなく通常の生活環境下で知らず知らずのうちに体の環境を整える』ことを目指します。

これまで弊社では、SDGs 活動を積極的行って参りましたが、近年ヨーロッパ市場での化学品に対する化学物質の規制『REACH 規則』に適合した素材開発を5年前より実施し、ウェットスーツ素材およびその他サポーター用素材は、既に新基準に基づく素材への転換を済ませています。

この度の『e-71』も化学品の新基準を全てクリアし、医療分野、健康増進分野、美容分野で、安全、安心にプラスして素材の学術的エビデンスを数多く取得します。

現在、京都大学、埼玉大学、近畿大学、東京歯科大学などで、医療分野、健康増進分野、美容分野、QOL向上分野で役立つエビデンスの検証を進めています。

今後、およそ6か月以内に随時検証の結果の出た物から発表をさせて頂きます。ご期待ください。